

設計内容説明書 共同住宅用（新築）

※欄は設計等が確認・記載する欄です

住戸番号	
建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
審査員氏名	

認定事項	確認項目※	設 計 内 容 説 明 欄 ※			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
0．基本事項	基本事項	地域の区分	☐ 1地域 ☐ 2地域 ☐ 3地域 ☐ 4地域 ☐ 5地域 ☐ 6地域 ☐ 7地域 ☐ 8地域	☐ 計算書 ☐ 	
		年間日射地域区分	() 地域 注)下記設備のいずれかを設置した場合のみ ☐ 太陽光発電を採用 ☐ 太陽給湯設備を採用		
		建て方	☐ 一戸建ての住宅 ☐ 共同住宅等		
		構造	☐ 木造住宅(☐ 軸組構法 ☐ 枠組工法) ☐ 鉄骨造住宅 ☐ 鉄筋コンクリート造(組石造含む。)住宅 ☐ その他()		
1．躯体の外皮性能等	躯体の外皮性能等に係る基本事項	用いた計算方法	☐ 非住宅・住宅計算法 ☐ 誘導仕様基準	☐ 計算書 ☐ 仕上表 ☐	
		住宅・非住宅計算法	外皮平均熱貫流率		
		外皮平均日射熱取得率	冷房期の平均日射熱取得率 (η_{AC}) () 【-】 暖房期の平均日射熱取得率 (η_{AH}) () 【-】	☐ 計算書 ☐ 仕上表 ☐ 建具表 ☐ 矩計図 ☐	
	誘導仕様基準	外皮の断熱性能等	☐ 外皮の熱貫流率の基準に適合 ☐ 断熱材の熱抵抗の基準に適合 ☐ 構造熱橋部の基準に適合(鉄筋コンクリート造等のみ)		
		開口部の断熱性能等	☐ 緩和措置あり ☐ 外気に接する床(5%緩和) ☐ 窓の断熱(2%緩和) ☐ 窓の日射(4%緩和)		
	2．一次エネルギー消費量	一次エネルギー消費量に係る基本事項	用いた計算方法	☐ 非住宅・住宅計算法 ☐ 誘導仕様基準	☐ 計算書 ☐ ☐
住宅・非住宅計算法			外皮計算法	☐ 一次エネルギー計算結果による	
		居室等の面積・構成	☐ 一次エネルギー計算結果による	☐ 計算書 ☐ 面積表 ☐ 平面図 ☐	
		通風の利用	☐ 一次エネルギー計算結果による ☐		
		蓄熱の利用	☐ 一次エネルギー計算結果による ☐		
		床下空間の利用	☐ 一次エネルギー計算結果による	☐ 計算書 ☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
		設備機器等の仕様	☐ 一次エネルギー計算結果による		
誘導仕様基準		暖房設備	・暖房方式() ・暖房機器の仕様等()		

		冷房設備	・冷房方式（ ・冷房機器の仕様等 （ ）		
		換気設備	・熱交換換気設備の有無 ☐ 有 ☐ 無 ・換気設備の仕様等 （ ）	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
		照明設備	☐ 全ての照明設備が LED 又は同等以上	☐ 平面図 ☐	
		給湯設備	☐ 給湯熱源機の種類等（ ・所定の省エネ対策の実施 ☐ ヘッダー方式 分岐後配管径 13A 以下 ☐ 浴室シャワーの節湯水栓等の使用 ☐ 高断熱浴槽の採用	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
3.その他 基準 (第1又は 第2のい ずれかに 適合)	第1の1	再生可能エネルギー利用設備の設置	・再生可能エネルギー利用設備が設けられていること ☐ 太陽光発電設備 ☐ 風力・水力・バイオマス等の発電設備 ☐ 太陽光・地中熱利用設備 ☐ 河川水熱等を利用する設備 ☐ 薪・ペレットストーブ等の熱利用 ・一戸建ての住宅の場合は以下に適合 ☐ 低炭素化促進設計一次エネルギー消費量が低炭素化促進基準一次エネルギー消費量を超えないこと。	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
	第1の2 (右記項目のうち1項目以上適合)	節水措置	☐ 節水便器の設置 ☐ 節水水洗の設置 ☐ 電気食器洗い機の設置	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
		雨水等の利用	☐ 雨水利用 ☐ 井戸水利用 ☐ 雑排水利用		
		一次エネ削減	☐ HEMSの採用		
		蓄電池使用	☐ 再生可能エネルギーと連系した定置型蓄電池の採用		
		ヒートアイランド対策	敷地緑化等 ☐ 緑地又は水面の面積が敷地面積の10%以上		
			敷地の高反射性塗装 ☐ 日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の10%以上		
			屋上緑化等 ☐ 緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根材を使用する面積が屋根面積の20%以上		
			壁面緑化等 ☐ 壁面緑化を行う面積が外壁面積の10%以上 ☐ 緑化等面積率+日射反射面積率+屋根緑化等面積率×1/2+壁面緑化面積率≥10%		
		劣化軽減	☐ 劣化対策等級3以上		
		木造住宅・建築物	☐ 木造住宅		
		高炉セメント等の利用	☐ 高炉セメント使用の有無 ☐ フライアッシュセメント ☐ 高炉スラグ又はフライアッシュを混和材として利用		
		電気自動車充放電設備の設置	☐ 電気自動車等と建築物間で充放電等するための設備を設置		
	第2	所管行政庁の認めるもの	☐ （ ）	☐	

設計内容説明書 共同住宅用（増築・改築用）

住戸番号			
建築物の名称			
建築物の所在地			
建築士氏名		建築士番号	
審査員氏名			

建築基準法への適合性の確認	建築基準法の規定違反の有無	☐ 無
---------------	---------------	----------------------------

認定事項	確認項目※	設 計 内 容 説 明 欄 ※			設計内容 確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
0. 基本事項	基本事項	地域の区分	☐ 1 地域 ☐ 2 地域 ☐ 3 地域 ☐ 4 地域 ☐ 5 地域 ☐ 6 地域 ☐ 7 地域 ☐ 8 地域	☐ 計算書 ☐		
		年間日射地域区分	() 地域 注) 下記設備のいずれかを設置した場合のみ ☐ 太陽光発電を採用 ☐ 太陽給湯設備を採用			
		建て方	☐ 一戸建ての住宅 ☐ 共同住宅等			
		構造	☐ 木造住宅 (☐ 軸組構法 ☐ 枠組工法) ☐ 鉄骨造住宅 ☐ 鉄筋コンクリート造 (組石造含む。) 住宅 ☐ その他 ()			
1. 躯体の外皮性能等	躯体の外皮性能等に係る基本事項	用いた計算方法	☐ 非住宅・住宅計算法 ☐ 誘導仕様基準	☐ 計算書 ☐ 仕上表 ☐		
		住宅・非住宅計算法	外皮平均熱貫流率	平均熱貫流率 (U_A) () 【W/m²K】		☐ 計算書 ☐ 仕上表 ☐ 建具表 ☐ 矩計図 ☐
		外皮平均日射熱取得率	冷房期の平均日射熱取得率 (η_{AC}) () 【-】 暖房期の平均日射熱取得率 (η_{AH}) () 【-】			
	誘導仕様基準	外皮の断熱性能等	☐ 外皮の熱貫流率の基準に適合 ☐ 断熱材の熱抵抗の基準に適合 ☐ 構造熱橋部の基準に適合 (鉄筋コンクリート造等のみ)			
		開口部の断熱性能等	☐ 緩和措置あり ☐ 外気に接する床 (5%緩和) ☐ 窓の断熱 (2%緩和) ☐ 窓の日射 (4%緩和)			
2. 一次エネルギー消費量	一次エネルギー消費量に係る基本事項	用いた計算方法	☐ 非住宅・住宅計算法 ☐ 誘導仕様基準	☐ 計算書 ☐ ☐		
		住宅・非住宅計算法	外皮計算法	☐ 一次エネルギー計算結果による		☐ 計算書 ☐
		居室等の面積・構成	居室等の面積・構成	☐ 一次エネルギー計算結果による	☐ 面積表 ☐ 平面図 ☐	
			通風の利用	☐ 一次エネルギー計算結果による ☐	☐ 計算書 ☐	
			蓄熱の利用	☐ 一次エネルギー計算結果による ☐		
			床下空間の利用	☐ 一次エネルギー計算結果による		
				設備機器等の仕様		

	誘 導 仕 様 基 準	暖房設備	・暖房方式 () ・暖房機器の仕様等 ()	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
		冷房設備	・冷房方式 () ・冷房機器の仕様等 ()		
		換気設備	・熱交換換気設備の有無 ☐ 有 ☐ 無 ・換気設備の仕様等 ()	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
		照明設備	☐ 全ての照明設備が LED 又は同等以上	☐ 平面図 ☐	
		給湯設備	☐ 給湯熱源機の種類等 () ・所定の省エネ対策の実施 ☐ ヘッダー方式 分岐後配管径 13A 以下 ☐ 浴室シャワーの節湯水栓等の使用 ☐ 高断熱浴槽の採用	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
3.その他 基準 (第1又は 第2のい ずれかに 適合)	第1の1	再生可能エネルギー利用設備の設置	・再生可能エネルギー利用設備が設けられていること ☐ 太陽光発電設備 ☐ 風力・水力・バイオマス等の発電設備 ☐ 太陽光・地中熱利用設備 ☐ 河川水熱等を利用する設備 ☐ 薪・ペレットストーブ等の熱利用 ・一戸建ての住宅の場合は以下に適合 ☐ 低炭素化促進設計一次エネルギー消費量が低炭素化促進基準一次エネルギー消費量を超えないこと。	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
	第1の2 (右記項目のうち1項目以上適合)	節水措置	☐ 節水便器の設置 ☐ 節水水洗の設置 ☐ 電気食器洗い機の設置	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
		雨水等の利用	☐ 雨水利用 ☐ 井戸水利用 ☐ 雑排水利用		
		一次エネ削減	☐ HEMSの採用		
		蓄電池使用	☐ 再生可能エネルギーと連系した定置型蓄電池の採用		
		ヒートアイランド対策	敷地緑化等 ☐ 緑地又は水面の面積が敷地面積の10%以上		
			敷地の高反射性塗装 ☐ 日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の10%以上		
			屋上緑化等 ☐ 緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根材を使用する面積が屋根面積の20%以上		
			壁面緑化等 ☐ 壁面緑化を行う面積が外壁面積の10%以上 ☐ 緑化等面積率+日射反射面積率+屋根緑化等面積率×1/2+壁面緑化面積率≥10%		
		劣化軽減	☐ 劣化対策等級3以上		
		木造住宅・建築物	☐ 木造住宅		
		高炉セメント等の利用	☐ 高炉セメント使用の有無 ☐ フライアッシュセメント ☐ 高炉スラグ又はフライアッシュを混和材として利用		
		電気自動車充放電設備の設置	☐ 電気自動車等と建築物間で充放電等するための設備を設置		
	第2	所管行政庁の認めるもの	☐ ()	☐	

設計内容説明書 共同住宅共用部分

認定事項	確認項目※	設 計 内 容 説 明 欄 ※			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
1. 一次エネルギー消費量	空調	空調ゾーン	・ 標準入力法入力シート様式 2-1 による	□ 機器表 □ 系統図 □ 平面図 □ □	
		外壁構成	・ 標準入力法入力シート様式 2-2 による		
		窓仕様	・ 標準入力法入力シート様式 2-3 による		
		外皮仕様	・ 標準入力法入力シート様式 2-4 による		
		熱源入力	・ 標準入力法入力シート様式 2-5 による		
		二次ポンプ	・ 標準入力法入力シート様式 2-6 による		
		空調機	・ 標準入力法入力シート様式 2-7 による		
	換気	換気対象室	・ 標準入力法入力シート様式 3-1 による		
		給排気送風機	・ 標準入力法入力シート様式 3-2 による		
		換気代替空調機	・ 標準入力法入力シート様式 3-3 による		
	照明	照明	・ 標準入力法入力シート様式 4 による		
	給湯	給湯対象室	・ 標準入力法入力シート様式 5-1 による		
		給湯機器	・ 標準入力法入力シート様式 5-2 による		
	昇降機	昇降機	・ 標準入力法入力シート様式 6 による		
	太陽光	太陽光発電等	・ 標準入力法入力シート様式 7-1 による		
	コジェネ	コジェネレーション設備	・ 標準入力法入力シート様式 7-3 による		

設計内容説明書 非住宅用（新築）

建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
審査員氏名	

認定 事項	確認 項目※	設 計 内 容 説 明 欄 ※			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
0. 基本 事項	計算方法	用いた計算法	☐ 標準入力法 ☐ モデル建物法	☐ 入力シート	
	基本事項	地域の区分	☐ 1 地域 ☐ 2 地域 ☐ 3 地域 ☐ 4 地域 ☐ 5 地域 ☐ 6 地域 ☐ 7 地域 ☐ 8 地域	☐ 建築概要書	
		階数	・ 地上（ ）階、地下（ ）階	☐ 平面図	
		敷地面積	（ ）【㎡】	☐ 断面図	
		延べ面積	（ ）【㎡】	☐	
		年間日射地域区分	（ ）地域 注）太陽光発電又は太陽熱利用設備導入時のみ		
		地域熱供給等利用	・ 他人から供給された熱の一次エネ換算値 冷熱（ ）、温熱（ ）		
1. 標準 入力法	室仕様	室仕様	・ 標準入力法入力シート様式 1 による	☐ 機器表	
	空調設備	空調ゾーン	・ 標準入力法入力シート様式 2-1 による	☐ 系統図	
		外壁構成	・ 標準入力法入力シート様式 2-2 による	☐ 平面図	
		窓仕様	・ 標準入力法入力シート様式 2-3 による	☐	
		外皮	・ 標準入力法入力シート様式 2-4 による	☐	
		熱源	・ 標準入力法入力シート様式 2-5 による		
		2 次ポンプ	・ 標準入力法入力シート様式 2-6 による		
		空調機	・ 標準入力法入力シート様式 2-7 による		
	換気設備	換気室	・ 標準入力法入力シート様式 3-1 による		
		換気送風機	・ 標準入力法入力シート様式 3-2 による		
		換気空調機	・ 標準入力法入力シート様式 3-3 による		
	照明設備	照明	・ 標準入力法入力シート様式 4 による		
	給湯設備	給湯室	・ 標準入力法入力シート様式 5-1 による		
		給湯機器	・ 標準入力法入力シート様式 5-2 による		
	昇降機	昇降機	・ 標準入力法入力シート様式 6 による		
	太陽光	太陽光発電	・ 標準入力法入力シート様式 7-1 による		
	コージェネ	コージェネレーション設備	・ 標準入力法入力シート様式 7-3 による		
	PAL*	非空調外皮	・ 標準入力法入力シート様式 8 による		
2. モデル 建物法	基本情報	建築物用途等	・ モデル建物法入力シート様式 A による	☐ 機器表	
		計算対象部分面積		☐ 系統図	
		空調対象床面積		☐ 平面図	
		外周長		☐	
		非空調コア部		☐	
	外皮仕様	開口部仕様	・ モデル建物法入力シート様式 B1 による		
		断熱仕様	・ モデル建物法入力シート様式 B2 による		
		外皮	・ モデル建物法入力シート様式 B3 による		
	空調設備	空調熱源	・ モデル建物法入力シート様式 C1 による		
		空調外気処理	・ モデル建物法入力シート様式 C2 による		
		空調ポンプ	・ モデル建物法入力シート様式 C3 による		
		空調送風機	・ モデル建物法入力シート様式 C4 による		
	換気設備	換気	・ モデル建物法入力シート様式 D による		
	照明設備	照明	・ モデル建物法入力シート様式 E による		
	給湯設備	給湯	・ モデル建物法入力シート様式 F による		
	昇降機	昇降機	・ モデル建物法入力シート様式 G による		
	太陽光	太陽光発電	・ モデル建物法入力シート様式 H による		
	コージェネ	コージェネレーション設備	・ モデル建物法入力シート様式 I による		

3.その他基準 (第1又は第2のいずれかに適合)	第1の1	再生可能エネルギー利用設備の設置	☐ 太陽光発電設備 ☐ 風力・水力・バイオマス等の発電設備 ☐ 太陽光・地中熱利用設備 ☐ 河川水熱等を利用する設備 ☐ 薪・ペレットストーブ等の熱利用	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐		
	第1の1 (右記項目のうち1項目以上適合)	節水措置	☐ 節水便器の設置 ☐ 節水水洗の設置 ☐ 電気食器洗い機の設置	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐		
		雨水等の利用	☐ 雨水利用 ☐ 井戸水利用 ☐ 雑排水利用			
		一次エネ削減	☐ BEMSの採用			
		蓄電池使用	再生可能エネルギーと連系した定置型蓄電池の採用			
		ヒートアイランド対策	敷地緑化等			☐ 緑地又は水面の面積が敷地面積の10%以上
			敷地の高反射性塗装			☐ 日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の10%以上
			屋上緑化等			☐ 緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根材を使用する面積が屋根面積の20%以上
			壁面緑化等			☐ 壁面緑化を行う面積が外壁面積の10%以上
	緑化等面積率+日射反射面積率+屋根緑化等面積率×1/2+壁面緑化面積率≥10%					
木造住宅・建築物	☐ 木造建築物 ☐					
高炉セメント等の利用	☐ 高炉セメント使用の有無 ☐ フライアッシュセメント ☐ 高炉スラグ又はフライアッシュを混和剤として利用					
電気自動車充放電設備の設置	☐ 電気自動車等と建築物間で充放電等するための設備を設置					
第2	所管行政庁の認めるもの	☐ ()	☐			

設計内容説明書 非住宅用（増築・改築等）

建築物の名称			
建築物の所在地			
建築士氏名		建築士番号	
審査員氏名			

建築基準法への適合性の確認※	建築基準法の規定違反の有無	☐ 無
----------------	---------------	----------------------------

認定 事項	確認 項目※	設 計 内 容 説 明 欄 ※			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
0. 基本 事項	計算方法	用いた計算法	☐ 標準入力法 ☐ モデル建物法	☐ 入力シート	
	基本事項	地域の区分	☐ 1 地域 ☐ 2 地域 ☐ 3 地域 ☐ 4 地域 ☐ 5 地域 ☐ 6 地域 ☐ 7 地域 ☐ 8 地域	☐ 建築概要書	
		階数	・地上（ ）階、地下（ ）階	☐ 平面図	
		敷地面積	（ ）【㎡】	☐ 断面図	
		延べ面積	（ ）【㎡】	☐	
		年間日射地域区分	（ ）地域 注）太陽光発電又は太陽熱利用設備導入時のみ		
		地域熱供給等利用	・他人から供給された熱の一次エネ換算値 冷熱（ ）、温熱（ ）		
1. 標準 入力法	室仕様	室仕様	・標準入力法入力シート様式 1 による	☐ 機器表	
	空調設備	空調ゾーン	・標準入力法入力シート様式 2-1 による	☐ 系統図	
		外壁構成	・標準入力法入力シート様式 2-2 による	☐ 平面図	
		窓仕様	・標準入力法入力シート様式 2-3 による	☐	
		外皮	・標準入力法入力シート様式 2-4 による	☐	
		熱源	・標準入力法入力シート様式 2-5 による		
		2 次ポンプ	・標準入力法入力シート様式 2-6 による		
		空調機	・標準入力法入力シート様式 2-7 による		
	換気設備	換気室	・標準入力法入力シート様式 3-1 による		
		換気送風機	・標準入力法入力シート様式 3-2 による		
		換気空調機	・標準入力法入力シート様式 3-3 による		
	照明設備	照明	・標準入力法入力シート様式 4 による		
	給湯設備	給湯室	・標準入力法入力シート様式 5-1 による		
		給湯機器	・標準入力法入力シート様式 5-2 による		
	昇降機	昇降機	・標準入力法入力シート様式 6 による		
	太陽光	太陽光発電	・標準入力法入力シート様式 7-1 による		
	コジェネ	コジェネレーション設備	・標準入力法入力シート様式 7-3 による		
	PAL*	非空調外皮	・標準入力法入力シート様式 8 による		
2. モデル 建 物 法	基本情報	建築物用途等	・モデル建物法入力シート様式 A による	☐ 機器表	
		計算対象部分面積		☐ 系統図	
		空調対象床面積		☐ 平面図	
		外周長		☐	
		非空調コア部		☐	
	外皮仕様	開口部仕様	・モデル建物法入力シート様式 B1 による		
		断熱仕様	・モデル建物法入力シート様式 B2 による		
		外皮	・モデル建物法入力シート様式 B3 による		
	空調設備	空調熱源	・モデル建物法入力シート様式 C1 による		
		空調外気処理	・モデル建物法入力シート様式 C2 による		
		空調ポンプ	・モデル建物法入力シート様式 C3 による		
		空調送風機	・モデル建物法入力シート様式 C4 による		
	換気設備	換気	・モデル建物法入力シート様式 D による		
	照明設備	照明	・モデル建物法入力シート様式 E による		
	給湯設備	給湯	・モデル建物法入力シート様式 F による		
	昇降機	昇降機	・モデル建物法入力シート様式 G による		

	太陽光	太陽光発電	・モデル建物法入力シート様式 H による		
	コージェネ	コージェネレーション設備	・モデル建物法入力シート様式 I による		
3.その他基準 (第1又は第2のいずれかに適合)	第1の1	再生可能エネルギー利用設備の設置	☐ 太陽光発電設備	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
			☐ 風力・水力・バイオマス等の発電設備		
	☐ 太陽光・地中熱利用設備				
	☐ 河川水熱等を利用する設備				
	☐ 薪・ペレットストーブ等の熱利用				
	第1の1 (右記項目のうち1項目以上適合)	節水措置	☐ 節水便器の設置 ☐ 節水水洗の設置 ☐ 電気食器洗い機の設置	☐ 機器表 ☐ 平面図 ☐	
		雨水等の利用	☐ 雨水利用 ☐ 井戸水利用 ☐ 雑排水利用		
		一次エネ削減	☐ BEMSの採用		
		蓄電池使用	再生可能エネルギーと連系した定置型蓄電池の採用		
	ヒートアイランド対策	敷地緑化等 ☐ 緑地又は水面の面積が敷地面積の10%以上 敷地の高反射性塗装 ☐ 日射反射率の高い塗装の面積が敷地面積の10%以上 屋上緑化等 ☐ 緑化を行う又は日射反射率等の高い屋根材を使用する面積が屋根面積の20%以上 壁面緑化等 ☐ 壁面緑化を行う面積が外壁面積の10%以上 緑化等面積率+日射反射面積率+屋根緑化等面積率×1/2+壁面緑化面積率≥10%			
木造住宅・建築物	☐ 木造建築物 ☐				
高炉セメント等の利用	☐ 高炉セメント使用の有無 ☐ フライアッシュセメント ☐ 高炉スラグ又はフライアッシュを混和剤として利用				
電気自動車充放電設備の設置	☐ 電気自動車等と建築物間で充放電等するための設備を設置				
第2	所管行政庁の認めるもの	☐ ()	☐		